

# 森林吸収由来等を活用した カーボン・オフセット付き通知物の取り組み

---

2024年12月19日

**TOPPANエッジ株式会社**

事業推進統括本部 企画販促本部 総合販促部ハイブリッドDMチーム

# INDEX

- 1. カーボン・オフセットの取り組み**
- 2. 森林クレジット活用の事例紹介**

## 自己紹介

# 今井 尋 イマイ ヒロ

TOPPANエッジ株式会社

事業推進統括本部 企画販促本部

総合販促部 ハイブリッドDMチーム 課長



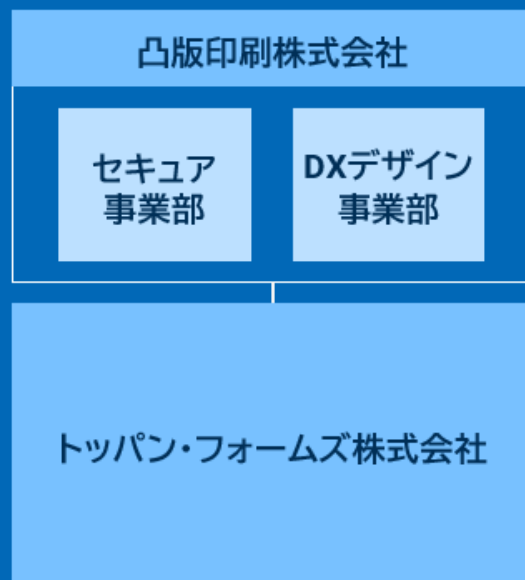
Hiro Imai

TOPPANエッジにて、20年以上 ペーパープロダクトマネージャとして製品の企画・開発、プロモーションに従事。クライアントからのSDGsの要望に対しデジタルシフトの提案も行いながら、紙が必要な業務へは、環境対策の支援策として、はがきや封書、ラベルなどのFSC認証用紙の採用やカーボン・オフセット対応製品の提供を推進。

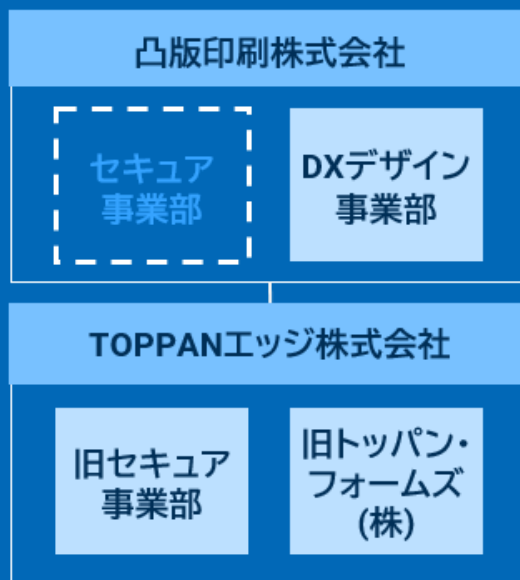
## TOPPANグループ再編のステップ

TOPPANグループは持株会社制に移行。  
TOPPAN HD傘下に中核3事業会社を設立。

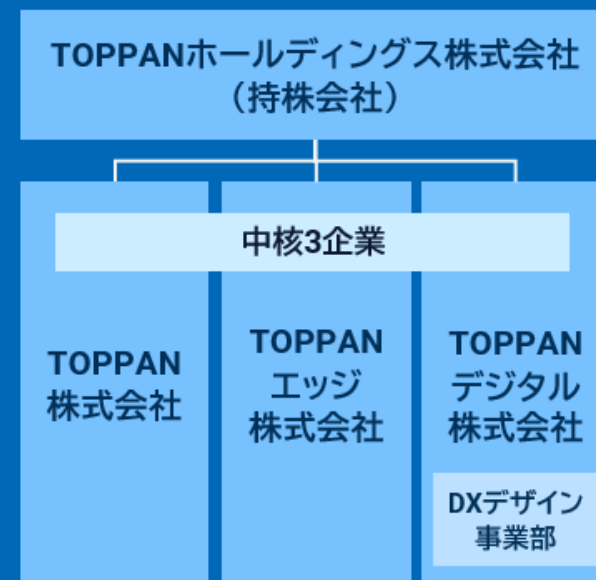
~2023/3/31



2023/4/1~



2023/10/1~



# 会社概要

|             |                                                        |
|-------------|--------------------------------------------------------|
| 社 名         | TOPPANエッジ株式会社（旧：トッパン・フォームズ株式会社）<br>TOPPAN Edge Inc.    |
| 所在地<br>（本社） | 〒105-8311<br>東京都港区東新橋1-7-3                             |
| 設 立         | 1955年5月                                                |
| 代表者         | 代表取締役社長 添田 秀樹                                          |
| 資本金         | 5億円                                                    |
| 売上高         | 2,586億円（2024年3月期）                                      |
| 従業員数        | 2,600人（2024年3月末時点）                                     |
| 営業拠点        | 全国42拠点                                                 |
| 生産拠点        | 全国21拠点、2データセンター、8流通センター                                |
| 研究所         | 東京都八王子市、埼玉県熊谷市                                         |
| 海外拠点        | 台湾、香港、上海、浙江、マカオ、シンガポール、マレーシア、<br>タイ、スリランカ、ミャンマー、インドネシア |



本社



BPOセンター



印刷工場

**【TOPPANエッジ】**

# **1. カーボン・オフセットの取り組み**

# TOPPANエッジの環境配慮製品

メーリング製品を中心に環境配慮製品をラインアップ

■ FSC®認証紙使用製品（記載のマークはサンプルです）



伝票・帳票



圧着はがき「POSTEX®」



ECO封筒

封筒窓には50%再生材料を使った  
プラスチックフィルム、  
印刷は植物油インキを使用



わんぱ☆くめ〜る ECO®

ラッピング材料にFSC®認証紙を  
使用した脱プラスチック封筒。  
帳票・冊子・チラシなど最大15点封入可



い〜ファイル®

脱プラスチックに貢献可能な  
紙製ファイル  
（※FSC®認証紙以外のタイプもあります）

# TOPPANエッジの環境配慮製品

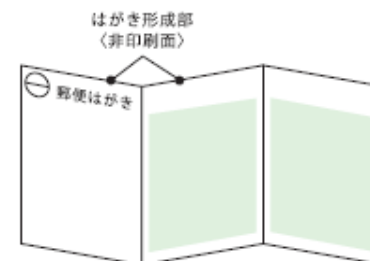
## ■カーボン・オフセット付き封筒、はがき



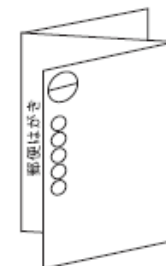
郵便定形サイズ窓あき封筒



二つ折りタイプ  
(一般はがきの情報量2倍)



三つ折りタイプ  
(一般はがきの情報量2倍)



Wピールタイプ  
(一般はがきの情報量3倍)

## 圧着はがき「POSTEX」

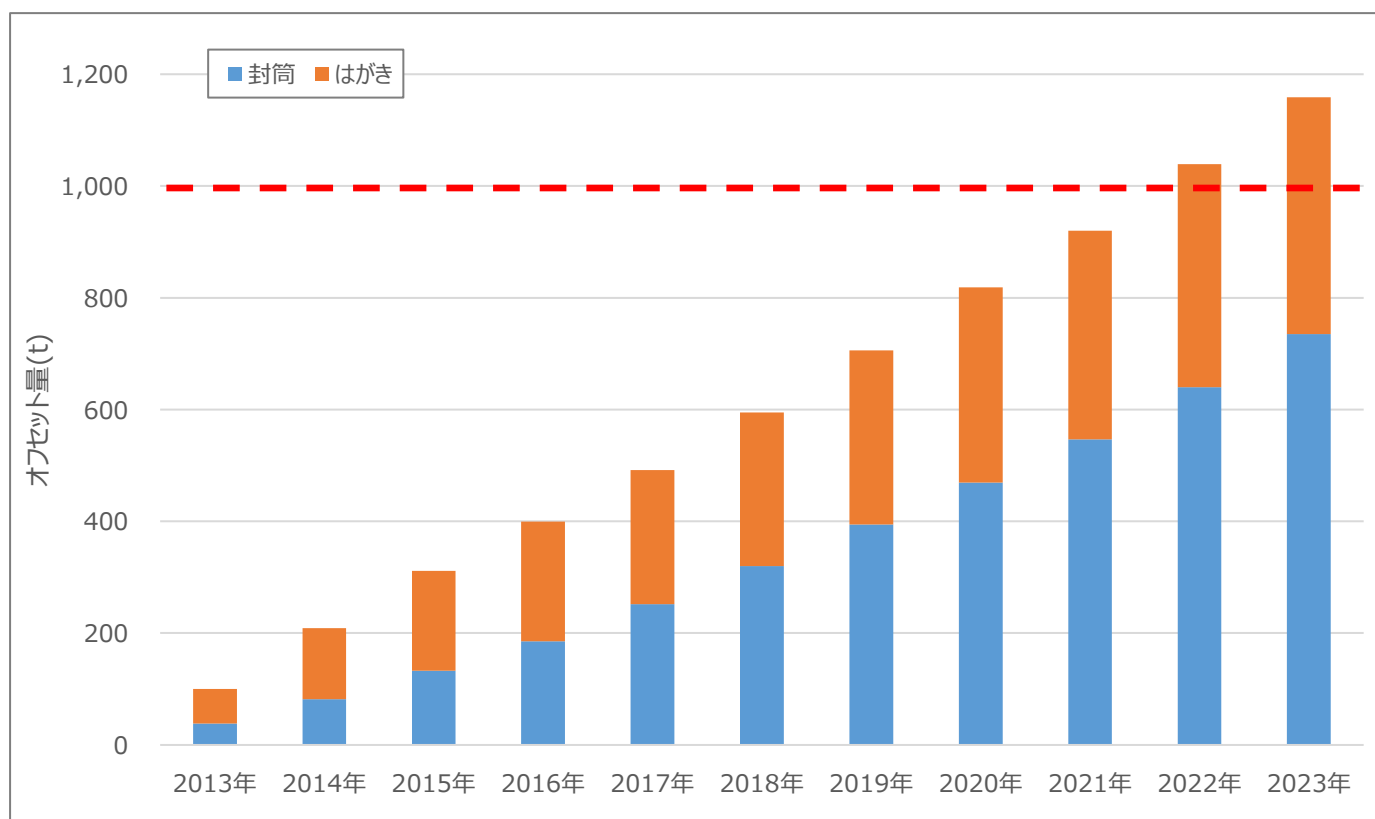


# TOPPANエッジのカーボン・オフセット

環境省認証の森林整備事業で生まれるクレジットを使用することにより  
封筒やはがきをカーボン・オフセットして提供

⇒過去10年間でおよそ**1,000t**を超えるCO<sub>2</sub>をオフセット

28社で  
ご採用



⇐**1,000t**

(TOPPANエッジが取得した、封筒・はがきの認証番号 : CO2-0204)  
排出量とオフセット量 [封筒] 18.87g-CO<sub>2</sub>/通 [はがき] 18.61g-CO<sub>2</sub>/通

# オフセット対象

製品のライフサイクルに係るCO<sub>2</sub>排出量が対象



紙の原料調達・製造

TOPPANエッジおよび協力会社  
工場内での印刷および加工

お客さまへお届け後  
廃棄

※工場以外の対象については、販売量に各排出原単位を乗じてCO<sub>2</sub>排出量を算定

# 使用するクレジットについて

2010年：カーボン・オフセット製品販売開始  
**東日本大震災の復興支援**

東北地方のクレジットを活用

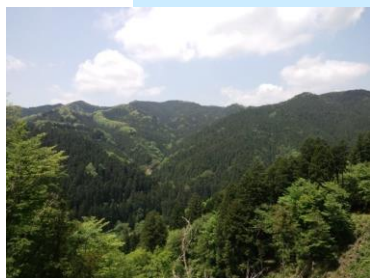
令和6年 能登半島地震を受け石川県のクレジットも活用開始



## プロジェクト①

**磐城造林（株）社有林における  
田人町旅人での森林吸収プロジェクト**

- 実施地域：福島県いわき市
- J-VER登録番号0061
- 森林吸収系J-VER（JRM）



## プロジェクト②

**森林・林業日本一の町を目指す  
住田町の間伐プロジェクト**

- 実施地域：岩手県気仙郡
- J-VER登録番号0223
- 森林吸収系J-VER（JRM）

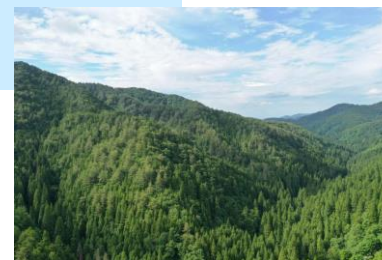


NEW

## プロジェクト③

**石川県県有林J-クレジットプロジェクト**

- 実施地域：石川県珠洲市、中能登町、加賀市
- J-クレジットプロジェクト番号321
- 森林経営活動(FO-001)



## 2. 森林クレジット活用の事例紹介

# 『招集通知用封筒』、『決議通知用封筒』、『議決権行使促進ハガキ』に カーボン・オフセット付き封筒をご採用

「くらしに！ビジネスに！もっとカーボンニュートラル」専用サイトを作成  
法人・個人問わず、カーボンニュートラル実現に向け注力

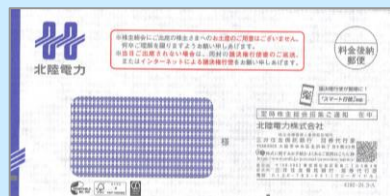
＜取り組み＞

- 再エネ、水力電源メニュー設定
- 電気自動車導入サポート実施 など

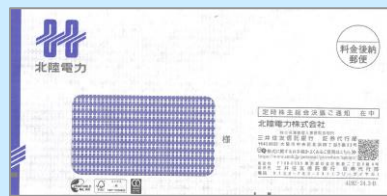


出展 [https://www.rikuden.co.jp/carbon\\_neutral/index.html](https://www.rikuden.co.jp/carbon_neutral/index.html)

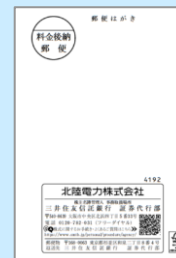
メーリング製品の環境対策でお問合せ  
カーボン・オフセット、FSC認証紙、ベジタブルインキの使用で製品設計



【株主総会招集通知用封筒】



【株主総会決議通知用封筒】



【議決権行使促進ハガキ】

契約者に届く紙の通知なので  
環境のアピールにつながりやすい



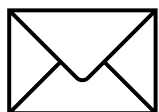
ご担当者さま

# ご清聴ありがとうございました

## 【問合せ先】

TOPPANエッジ株式会社

事業推進統括本部 企画販促本部 総合販促部 ハイブリッドDMチーム



[mail-service@toppan.co.jp](mailto:mail-service@toppan.co.jp)



<https://solution.toppan.co.jp/toppan-edge/service/carbonoffset.html>



**TOPPAN**